

# 製薬研究員から聞く 「薬が救う世界のこれまでと未来」

日時

2026年7月19日 14:30 - 16:30

会場

富山県立大学 中央棟1階 大講義室

対象

対象：高校生

定員

定員：80名程度 ※保護者の方もご参加いただけます

参加企業

職群（専門分野）

イーザイ

研究(有機合成化学)

第一三共

研究(有機合成化学)

中外製薬

研究(製剤研究)

アステラス製薬

研究(薬理研究)

小野薬品工業

研究(薬理研究)

塩野義製薬

研究(分析研究)  
研究(化学工学)

三和化学研究所

研究(有機合成化学)

興和

研究(薬物動態)

ツムラ

研究(薬理研究)

14:30-15:00 県立大学の3部門（寄附講座、医薬品工学科、生物工学科）からの紹介等

15:00-15:50 第一部 講話（創薬研究の面白さや難しさ、これらの未来について）

人を救うことが出来る薬の凄さや難しさ、それを支える科学の発展や人の協力の重要性について製薬企業研究職よりお話しします。これからの未来に向けたお話もできればと思います。

15:50-16:00 休憩

16:00-16:30 第二部 座談会（研究開発のリアルについて語る）

企業研究職が日々どのような業務をしているか、どの様に研究を進めているか等、分野ごとに分け座談会形式でざっくばらんにお話しします。

